

コ M 「機動戦士ガンダム」

ゴッグ

機体名	ゴッグ	画像
型式番号	MSM-03	
英語名	GOGG	
所属	ジオン公国軍	
パイロット	コーカ・ラサ他	
装甲材質	超高張力鋼（超硬スチール合金）チタン・セラミック複合材	
装備	メガ粒子砲×2（固定式二連ビーム砲）魚雷発射管×2 アイアンネイル	
作品名	機動戦士ガンダム	
参考書籍	MSV コレクションファイル [地上編] ポケット百科モビルスーツバリエーション2 ジオン軍 MS・MA 編 MS 大全集 2003 講談社のポケットカード (8) 模型情報・別冊 MS バリエーションハンドブック 2	

内容

MSV コレクションファイル

本機はジオン軍初の、実戦投入された水陸両用 MS である。

MS-06M(後に MSM-01 に呼称変更)による各種新機材の試験データを参考にし、開発が行なわれた。

開発班には多くのアースノイド技術者が参加していたという。

水中という、捉え方次第では宇宙以上に厳しい環境下で運用される機体の開発には、やはりアースノイドの持つノウハウが不可欠だったのだろう。

水中用兵器の開発と要員の養成は、一般に考えられている以上に困難を伴うのである。

水陸両用機にしる潜水艦にしる、一朝一夕で建造できるものではないのだ。

こうして完成したゴッグは、各地で行われた上陸侵攻作戦において、多大なる戦果をジオンにもたらしたのだった。

ポケット百科

第1期水陸両用モビルスーツとして開発されたゴッグは、その水冷式反応炉により、長時間の単独行動が可能である。

武器としてメガ粒子砲をもち、沿岸基地と潜水艦隊に配備された。

MSM-03 ゴッグは第一期水陸両用モビルスーツとして、MSM-02 と競作の形で開発された。

機体は、水の抵抗が極力少なくなるよう設計されており、高出力反応炉の搭載とあいまって、最高速度七十ノット（時速約百三十キロ）をマークした。

また、フリーザーヤード装備で、通常タイプの対潜兵器には無敵にちかかった。

反応炉の冷却上の制限により、陸上での作戦時間はさほど長くはなかったが、重装甲をいかして、上陸侵攻作戦で多大なる戦果をもたらした。

MS 大全集

水陸両用型モビルスーツ。

メガ粒子砲 2 門と水中ミサイルランチャー 2 基、それに対機雷用防衛兵器フリージャーードを装備する。

ポケットカード

ジオン軍最初の水陸両用モビルスーツ。

水の抵抗を少なくするため、水中航行時には両腕をカバー内に収納する。

水流ジェット推進ですばやく敵に接近し、両手のアイアンネールで攻撃する。

装甲はきわめて厚く、バルカン砲などものともしない。

MSV ハンドブック

MSM-03 ゴッグは第一期水陸両用モビルスーツとして、MSM-02 と競作の形で開発された。

高出力の熱核反応炉を持ち、メガ粒子砲の使用を前程として、独力の行動能力を有する水中戦汎用タイプである。

両腕、両脚は、スライドして本体へ一部収納される様に工夫されており、極力水中での抵抗を少なく設計されている。

先行期間より 2ヶ月を経て、量産型が生産され、沿岸基地と潜水艦隊へ次々に配備がおこなわれた。

ゴッグタイプの水中での移動力は、最高速度 70 ノットをマークし、重装甲を活用して上陸侵攻に多大なる戦果をもたらした。

地上での行動時間には、冷却上の制限があったため作戦時間をそれほど長くとれなかったが、河川区域の戦闘では、連邦の防衛設備をことごとく撃破したと伝えられる。

SD ガンダムオマケ実写シール

ジオン軍の水陸両用モビルスーツ。

両手・両足をちぢめて、水中をものすごいスピードで動きまわることができる。

おもな武器は、腹部の固定式二連ビーム砲。

備考

スペック

項目	内容
頭頂高	18.3m
全高	不明 17.8m (PC)
本体重量	82.4t
全備重量総重量	不明 130t (PC)
ジェネレーター出力	1740kw
スラスタ総推進力	121000kg
出力	9 万 4000 馬力 (PC)

最高速度	地上時速 50Km (PC) 水中 19 ノット (PC) 水中最高速度 70 ノット
アポジモーター数	
センサー有効半径	

(PC)・・・ポケットカード

メーメ - (2008 年 03 月 28 日 01 時 29 分 12 秒)

余計なお世話かもしれませんが情報として書きます。

アニメ内呼称ではゴックです。

台本にゴックと表記されてます。

記録全集の富野監督のラフ画にゴックと書かれています。

映画パンフレットもゴックと表記されてます。

原作 (TV) では武装として頭部レーザー砲を 2 門使用してます。

BASARA - (2008 年 03 月 28 日 14 時 09 分 41 秒)

情報提供ありがとうございます！

「ゴック」表記についてもまとめてから掲載をと思っているのですが、まずはゴックをまとめてから併記すべきだろうと思い、後回しにしておりました。

大変助かります！ありがとうございます！

> 頭部レーザー砲を 2 門使用

これはかなり興味深いですね...